

ていかかずら（きょうちくとう科）

2007 6月 (Jun.)



日 SAN	月 MAN	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

民間では、テイカカズラの茎・葉を解熱に、生の葉をつぶして切り傷に（薬用として）用いました。また、台湾テイカカズラ（*Trachelospermum jasminoides*）の茎・葉を『絡石藤』と言い、止血、鎮痛、血の巡りを良くする等に用いるようです。台湾テイカカズラはラテン名 (*jasminoides*) の通り香りがジャスミンのよう強いのでしょうか？

”『スイカズラ花より蜜の味昔』”(河童)

”キダチニンドウの花”が黄金色に変わってきました。”アズの実”が色付き、枝が垂れ下がっています。今年も大収穫です。アズ酒、アズジャム、アズ酢になります。残った種子は皆さんに試しに食べてもらいます。ベンズアルデヒドの杏仁豆腐の味がほのかに香ります。

本題に入ります。今月はテイカカズラです。仲間の”ケテイカカズラ(T. a. var. pubescens)”と比較してみてください。雑種もあるようです。葉の裏に毛が多いのはケテイカカズラとされています。花があるときは、雄しべが見えるか、花筒の細い部分と太い部分の比で、細い部分が1/2を越えるものはテイカカズラだそうです。写真と植物図鑑を観て総合的に比較して下さい。

民間では、テイカカズラの茎・葉を解熱に、生の葉をつぶして切り傷に(薬用として)用いました。また、台湾ンテイカカズラ(Trachelospermum jasminoides)の茎・葉を『絡石藤』と言い、止血、鎮痛、血の巡りを良くする等に用いるようです。台湾ンテイカカズラはラテン名(jasminoides)の通り香りがジャスミンのように強いのでしょうか？

薬学部の近くに喫茶店”ラガー”があります。5月には、入口のテイカカズラがアーチ状になって花をつけます。マスターが5年がかりでアーチにしました。25年近くやっていますので、お世話になった人も多いのでは。

阿蘇のミヤマキリシマの花は今年は普通のように、来週あたりから九重連山のミヤマキリシマの花のシーズンでしょうか。それが終わると、南阿蘇に”ハナシノブ”が咲きだします。